

令和6年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目 的	継続 ・ 新規	検討（実施）内容	取組 範囲	令和6年度 の決算 （千円）	令和7年度 予算案 （千円）	協議結果及び今後の取組予定
総務	1	防災	第1回 R7.2.25 情報伝達訓練 R7.3.21	圏域防災体制の強化・充実	継続 (H24～)	防災力向上について課題や事例共有及び協議	全域	0	0	衛星携帯電話のサービス終了や機種廃止について、各社から通知されていることから、今後の通信手段の確保等について協議し、各市町村において今後も、継続が見込まれる衛星携帯電話や衛星通信機器スターリンク等の新たな通信手段の導入について検討していくこととしました。 また、例年行っている衛星携帯電話等による情報伝達訓練を実施しました。 今後は、北部広域事務組合で取り組む予定の「災害時備蓄・装備品の共同調達に関する調査・分析事業」について、本部会においても協議し、各市町村の備蓄品等の情報を精査しながら、圏域で必要な備蓄品等を把握したいと考えています。 また、通信連絡網強化のため、毎年度1回、衛星携帯電話等による市町村情報伝達訓練を実施します。
	2	消防	第1回 R6.9.27 入郷3町村 第2回 R7.2.6 入郷3町村	消防常備化の推進	継続 (H25～)	・消防常備化へ向けた検討 ・消防通信指令業務の共同運用 ・円滑な119番指令業務の確立	全域	0	0	消防常備化への取り組みとして、現在、日向市消防本部が行っている119転送業務から、3町村に署所端末装置を設置し、入郷3町村に出動指令を出す方法での、指令業務の一部常備化についての検討を行いました。
	3	人材育成	第1回 R6.7.12	効率的な人材育成体制の構築	継続 (H26～)	○専門部会での協議 （研修計画、各自治体との課題の共有） ○出前研修 ・接遇研修（4/2）出席者32名 ・法務研修（8/16）出席者46名 ・コンプライアンス研修（10/24）出席者39名 ・主体性研修（1/31）出席者46名 ・JALビジネスキャリアサポート（研修プログラム）を利用した研修（11/6）出席者30名	全域	506	0	専門部会では広域で実施する出前研修（市町村振興協会の研修制度）について協議を行ったとともに、各自治体の新規採用職員に対する研修などについての意見交換も行いました。 また、新たな取り組みとして、JALビジネスキャリアサポート（研修プログラム）を利用した研修を行い、圏域職員の接遇力・チーム力向上を図りました。 今後も出前研修制度等を活用し、広域の研修を開催していきます。
	4	公平委員会	第1回 R7.2.25	圏域での公平委員会設置	継続 (R3～)	公平委員会の圏域共同設置可否	全域	0	0	管内公平委員会の現状や問題点を共有。また、共同設置に関する諸課題を整理。 令和7年5月に2回目の会議を予定。各委員会での協議結果を持ち寄っていただき、確認する。専門部会の協議終結により、第3回の会議で決定する計画。
企画	5	移住	第1回 R7.2.17	圏域への定住移住促進	継続 (H28～)	移住支援策に係る取組、地域おこし協力隊の活用状況に関する意見交換等	全域	100	100	各自治体の移住支援策の取組状況の意見交換を行い、今後も定期的に各市町村の抱えている課題、相談事例、独自の取組等について情報交換・共有を行うことについて確認しました。 平成28年9月から公開しているHP「日向・入郷 山ごこち」について、今後の運用を検討していく予定です。
	6	公共交通	第1回 R6.6.4 分科会 第2回 R7.3.10 分科会担当者会議	圏域内バス路線の維持・確保	継続 (H24～)	地域間幹線、広域的コミュニティバスなど、路線バスへの運行内容検討	全域	0	0	県や交通事業者とともに、地域間幹線の維持について協議したほか、シニアパスの利用状況や、南宮崎エリアで新たに運行が開始したAIオンデマンドバスの利用状況について報告を受けました。令和7年度には、4月から始まる宮交バスの新サービス「スマート65」を広域的コミュニティバス（快速型ミニバス・廃止代替路線バス）にも適用することを担当者会議において確認しました。

令和6年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目 的	継続・新規	検討（実施）内容	取組範囲	令和6年度の決算 （千円）	令和7年度 予算案 （千円）	協議結果及び今後の取組予定
福祉	7	医療介護連携	R6.5.28 第1回 専門部会（対面・web） R6.10.7 第2回 専門部会（対面） R6.11.20 医療・介護連携における研修会（web） R7.2.26 第3回 専門部会（対面）	高齢者福祉の向上	継続 (H27～)	医療・介護連携に係る研修会、地域資源リストの活用（推進）、地域資源リストの在り方等について検討	全域	0	0	以下の内容で、専門部会を3回、研修会を1回開催しました。 第1回 専門部会 （1）令和6年度事業実施計画について（案） （2）医療・介護連携に係る研修会について （3）地域資源リストの活用（推進）について 第2回 専門部会 （1）地域資源リストの更新結果について （2）医療・介護連携に係る研修会について （3）医療介護連携 ICT 導入の取組について 研修会 ・報告 看取り期における救急搬送の現状について 講義 「在宅医療・介護連携推進事業に求められることとその進め方」 講師：（株）医療総合研究所 地域づくり推進部 部長 川越 雅弘 氏 参加者：104人（オンライン、対面含む。医療機関、介護事業所、地域包括支援センター、行政など） 第3回 専門部会 （1）医療・介護連携に係る研修会について （2）地域資源リストについて 1）地域資源リストの更新結果について 2）地域資源リストの在り方について （3）「日向・東臼杵地域 入退院支援のためのコミュニケーションハンドブック（Ver3.0）」について
	8	成年後見制度利用促進検討	未開催	認知症の人や障がいのある人の権利擁護の推進	継続 (H30～)	成年後見制度利用促進基本計画（平成29年3月24日閣議決定）に基づく広域での権利擁護支援体制（地域連携ネットワーク及び中核機関の設置）の整備	全域	0	0	各市町村単位で中核機関を設置し、「成年後見制度利用促進基本計画」の策定に取り組んでいます。今後、日向・入郷地域における広域での地域連携ネットワークの構築のあり方などの協議を進めます。
	9	地域生活支援拠点整備	R6.7.12 地域生活支援拠点整備部会視察（都城市）	障がい児者の地域生活の支援	継続 (H30～)	都城市の地域生活支援拠点整備状況について、日向入郷市町村で視察を実施	全域	0	0	地域生活拠点整備完了に向けて、意見交換を実施しました。また、地域生活支援拠点整備後の相談の実情などについて伺いました。
商工観光	10	医療関連産業振興	R6.4.23 医療機器等事業化・参入促進事業審査委員会 R6.5.28 宮崎県北部メディカル産業推進協議会総会 R6.3.26 医療機器等事業化・参入促進事業報告会	医療関連産業の振興	継続 (H24～)	医療関連分野の事業拡大や新規参入を目指す延岡市・日向市・門川町に事業所を有する企業の支援について検討	延岡市 日向市 門川町	0	0	医療関連分野の開発ニーズの発掘と開発ニーズ元の企業と地場企業とのマッチングを通して、まずは部材供給等の受託からメディカル産業への参入の促進に取り組みました。 1. 開発ニーズのデータベース構築 医療関連機器に精通した専門家により開発ニーズを収集し、地場企業が部材供給等を受託できるサプライチェーン構築を図る。 2. 地場企業と医療機器ディーラー・製販業者とのマッチング 地域の医療機器ディーラーとの技術交流マッチング会、本郷展示商談会、オンライン展示商談会への出展支援 3. 新規参入企業の開拓 日向市、延岡市の企業によるカンファレンスパーク上の出展とマッチングへの参加を促進する。開発ニーズをきっかけにするなど、延岡市、門川町、日向市、宮崎県工業会の協力を得て地場企業を探索する。 4. 支援中の地場企業のプロジェクト推進 各社の取り組みに沿った伴走支援を継続する。
農林水産	11	鳥獣被害対策	R6.7.29 R6.8.8 R6.11.18 R6.12.24	鳥獣被害の抑制	継続 (H24～)	農業部会等において鳥獣被害対策研修会を実施	全域	0	0	鳥獣被害対策の基本的な考え方の浸透・定着を図る取り組み（研修会）を各市町村において、実施しました。 今後も引き続き、研修会等を実施し、鳥獣を近づけない集落環境づくりや追い払いなどを行い、地域リーダーを育成し、鳥獣被害対策を総合的に推進します。
	12	担い手対策	R6.7.29 R6.8.8 R6.11.18 R6.12.24	林業担い手の育成	継続 (H30～)	森林環境譲与税等を活用した担い手の育成や確保について検討	全域	0	0	令和6年度の各市町村の取り組みについて、情報共有が図られ、令和7年度予算に反映しました。 今後も引き続き、情報共有し、地域の実情に応じた創意工夫による取組を検討します。

令和6年度日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

	番号	専門部会	専門部会等開催状況	目 的	継続 ・ 新規	検討（実施）内容	取組 範囲	令和6年度 の決算 （千円）	令和7年度 予算案 （千円）	協議結果及び今後の取組予定
建設	13	土木	日向圏域国道5路線整備促進期成同盟会 幹事会 R6. 7. 23 総会・交流大会 R6. 9. 26 県への要望活動 R6. 12. 23 宮崎大学地域創成学部国内インターン シップ受け入れ R7. 2. 20～R7. 3. 21	日向圏域国道5路線整備促進	新規 (R6～)	圏域国道5路線（265号、327号、388号、446号、503号）の道路ネットワークの整備推進について、地域の実情を強く訴える活動を推進	全域	0	0	道路整備は、限られた財政状況の中で、それぞれの地域特性と連動し、道路の果たすべき役割についてどのようにアピールしていくかが重要であり、これまでのインフラ整備による効果を圏域住民と享受しながら、今後の道路ネットワークの整備推進について、地域の実情を強く訴える活動を推進するため、交流大会や県へ要望活動を行いました。また、宮崎大学のインターシップを受け入れ、「新たなビューポイント発見とPR企画」として、パンフレットを作成しました。 今後も、県当局との意見交換を行いながら、要望活動を中心に道路ネットワークの整備促進を図ります。
	14	公共施設 維持管理	第1回 R7. 2. 12	効率的な公共施設の保守管理	継続 (H28～)	「広域的・戦略的インフラマネジメントセミナー」への参加	全域	0	0	国土交通省九州地方整備局主催の「広域的・戦略的インフラメンテナンスセミナー」に参加し、「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の推進に向けて、先導的な優良事業の取組について、課題の解決方法など質疑応答を中心に、理解を深めることができました。引き続き、国が推進する「群マネ」の取組や、他自治体が実施している有効な維持管理の手法について情報共有を図ります。
教育	15	生涯学習	R7. 1月 アンケート実施	生涯学習の更なる推進	継続 (H26～)	日向・東臼杵市町村管内の各自治体の生涯学習の取組について	全域	0	0	日向・東臼杵市町村管内の生涯学習の取組に関するアンケートを実施し、各自治体における自主学級や主催講座の取組み、人材バンクについての情報を共有しました。今年度は、この部会の意義やあり方を含め、担当者や関係者の意見・情報交換の機会を設ける予定にしています。
	16	高校魅力向上支援	第1回 R6. 11. 18	県立高校募集定員割れ対策	継続 (R1～)	圏域4校の高校魅力向上策の取組紹介等及び自治体への要望等について	全域	0	0	圏域4校から各校の特色・取組について紹介いただいたほか、現状や課題、自治体への要望等について意見交換を行いました。その中で、日向地区生徒寮の管理運営について改善要望があったため、令和7年度に施設環境の確認及び県への要望について検討します。 また、圏域の県立高校の魅力を進学予定の中学生に伝えるため、リーフレット作成を検討するとともに、関係者で意見交換を図ります。